

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

## 安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

<b>警告</b>	回避しないと、死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
<b>注意</b>	回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

● お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

気をつけていただく内容です。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## ■施工上のご注意

<b>警告</b>	
<b>アースせよ</b>	接地端子を利用して、アース接続を必ず行ってください。感電の原因になります。
	十分な強度のある壁面に確実に固定してください。落下・けが・故障の原因になります。
	<p>電気工事（設置・施工）は、有資格者が行ってください。故障・感電・けがの原因になります。</p> <p>電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規程」を厳守し、必ず専用の電源回路としてください。故障・感電・けがの原因になります。</p>

<b>注意</b>									
	本製品は屋内用です。屋外では使用できません。								
	<p>本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。へコミや歪みが発生し、強度の低下の原因になります。</p> <p>基板への機器取付の際は、機器取付可能質量を超えて取付けないでください。基板が変形・落下し、故障の原因となるおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>キャビネットサイズ</th> <th>機器取付可能質量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ヨコ+タテ ≤ 500mm</td> <td>30kg</td> </tr> <tr> <td>ヨコ+タテ &gt; 500mm</td> <td>50kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>カバーへの機器取付の際は、機器取付可能質量を超えて取付けないでください。カバーが変形し、防水・防塵性能低下の原因になります。 カバー機器取付可能質量：5kg</p>	キャビネットサイズ	機器取付可能質量	ヨコ+タテ ≤ 500mm	30kg	ヨコ+タテ > 500mm	50kg		
キャビネットサイズ	機器取付可能質量								
ヨコ+タテ ≤ 500mm	30kg								
ヨコ+タテ > 500mm	50kg								
	<p>使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付が不十分な場合、破損、落下、所定の IP 性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M6</td> <td>2.9 ~ 4.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>カバー止めねじを取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付けが不十分な場合は、破損、落下、所定の IP 性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじおよび樹脂部品を破損するおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>1.5 ~ 2.0</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M6	2.9 ~ 4.4	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M5	1.5 ~ 2.0
ねじの呼び	適正締付トルク N・m								
M6	2.9 ~ 4.4								
ねじの呼び	適正締付トルク N・m								
M5	1.5 ~ 2.0								
	<p>穴加工を行う際は、設置環境に適した施工措置・機器の選定を行ってください。水や埃の浸入により、故障や感電の原因になります。</p> <p>カバーを取付ける際は、カバー止めねじを確実に締付けてください。カバーが落下するおそれがあります。</p>								

## ■使用上のご注意

<b>警告</b>	
	<p>次のような場所では使用しないでください。故障・感電・火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃性ガスのある場所</li> <li>・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所</li> <li>・常時高温となる場所</li> <li>・有機溶剤のかかる場所</li> <li>・腐食性ガスのある場所</li> <li>・導電性粉塵（カーボン繊維、金属粉）のある場所</li> </ul> <p>本製品の故障が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与えるおそれがある場所（医療関係、航空宇宙関係など）には使用しないでください。</p>

## ⚠ 注意

⊘	太陽光を受ける場所で、長時間カバーを開けたままにしないでください。パッキンの劣化により、キャビネットの保護機能低下の原因になります。	⊘	カバー止めねじを摘上げてカバーを持上げないでください。落下・けが・故障の原因になります。
⊘	長時間、水やオイルなどが掛かり続ける場所では使用しないでください。パッキンの機能が低下し、浸水するおそれがあります。		

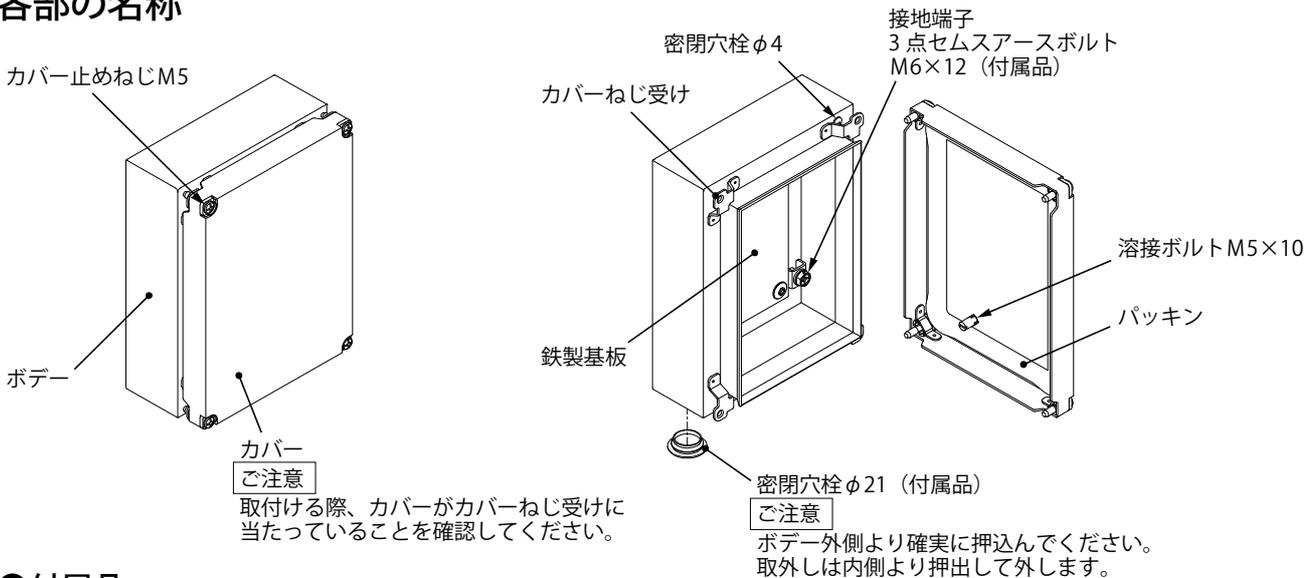
## ■塗替えのご注意

### ⚠ 注意

⚠	塗替えの際は以下の注意事項をお守りください。お守りいただけない場合、キャビネットの防水・防塵性能を低下させる原因となります。必要性能を満たさない場合、水や埃の浸入により、故障・感電・けがのおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・パッキンに塗装をしないでください。防水、防塵性能の劣化とともに、パッキン部からの塗装屑が故障、感電、けがの原因になります。</li> <li>・パッキンを剥がさないでください。代用品をご用意いただいても、防水、防塵性能を保持できません。</li> <li>・ボデー右上の密閉穴栓φ4を外してから塗装をしてください。塗装後は忘れずに取付けてください。</li> </ul>	
---	---	---

- ご注意**
- ・汚れやケガキ線を拭き取る際は、やわらかい布で軽く拭いてください。
  - ・汚れやケガキ線を拭き取る際は、目立たない場所で塗装面が傷まないことを確認してください。アルコールやベンジンなどの溶剤をご使用になると、塗装面が傷むおそれがあります。

## ■各部の名称



## ●付属品

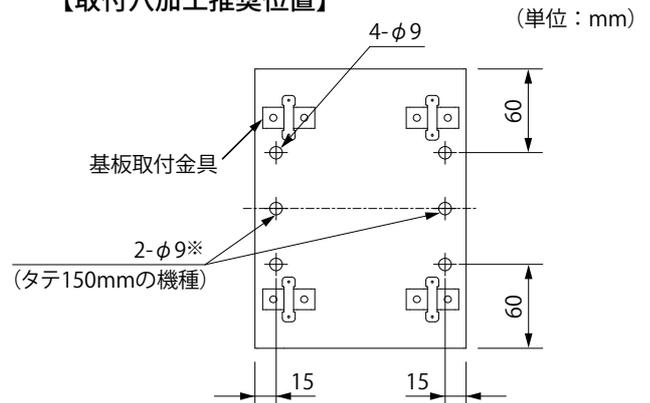
部品名	数量
密閉穴栓φ21	1コ
3点セムスアースボルト M6×12	1コ
取扱説明書(本紙)	1部

## ■取付方法

キャビネットを設置する際は、ボデー背面に穴加工した後に取付けてください。  
 ※タテ 150mm の機種は取付穴が 2カ所になります。

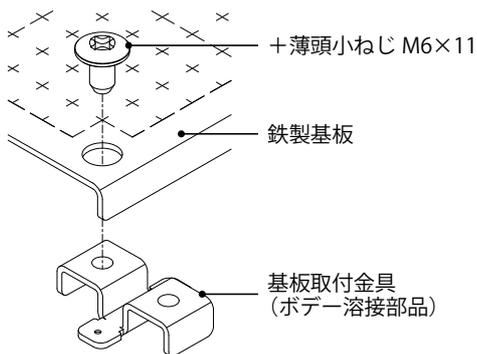
- ご注意**
- 鉄製基板や基板取付金具を避けた位置に穴加工してください。

### 【取付穴加工推奨位置】



## ■鉄製基板の取付方法

鉄製基板を外し、再度取付ける際には下図のように取付けてください。



キャビネットサイズによって、対角2カ所止めと4カ所止めがあります。

キャビネットサイズ	基板取付
ヨコ+タテ≤500mm	対角2カ所止め
ヨコ+タテ>500mm	4カ所止め

## ⚠注意



使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締付けてください。締付が不十分な場合、破損、落下、所定のIP性能が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M6	2.9 ~ 4.4

## ■推奨する塗替方法

- カバーの内面全体に塗料を付けないでください。もしくは、パッキンをマスキングしてから塗装してください。

### ご注意

パッキンのマスキングには、粘着力の弱いマスキングテープを使用してください。

粘着力が強いテープでは、剥がす際にパッキンの表面が破れるおそれがあります。

一般的なセロハンテープより弱い粘着力を目安にしてください。

- 焼付塗装を行う場合、耐熱性があり、熱固着しないマスキングテープを使用してください。

### ご注意

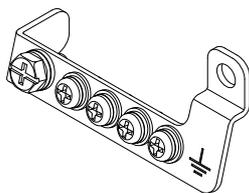
条件を満たさないマスキングテープでは、剥がす際にパッキンの表面が破れるおそれがあります。

- マスキングには、オプションの「パッキン用マスキングテープ」のご利用をおすすめ致します。（「**■オプション**」を参照）

## ■オプション

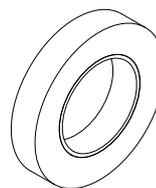
### ●増設アースバー【BP46-5AC1】

接地端子の増設にご利用ください。



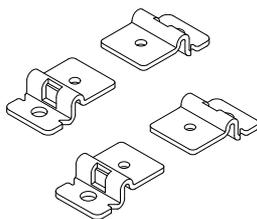
### ●パッキン用マスキングテープ【BP11-23MT】

塗替塗装時のパッキンのマスキング用としてご利用ください。



### ●取付金具【CX-1M】

キャビネットの壁面への取付けにご利用ください。



# MEMO

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。  
この説明書の内容は 2017 年 2 月現在のものです。

B804817923  
SK-051E